

第2回 長崎の 農業・農村写真コンテスト

入賞作品集

第2回 長崎の
農業・農村
写真コンテスト

長崎の農業・農村を多くの人に知っていただき、関心を高めていただくために、「第2回長崎の農業・農村写真コンテスト」を実施いたします。心に残る農村風景や伝えたい伝統などを撮影した皆様作品をお待ちしております。

行ってみたい！
写してみよう！

NAGASAKI

（募集テーマ）
水
※（応募写真、写真、絵など）のすべてを募集します。
応募対象：長崎県民、在住外国人、在住外国人の子供

（募集期間）平成21年
4月1日（水）～8月15日（土）
毎日随時有効

■各賞
長崎県知事賞 1点（3万円商品券）
水土里ネット長崎 会長賞 1点（2万円商品券）
優秀賞 3点（1万円商品券）
入選 10点（3千円商品券）

■募集案内及びお問い合わせ先
長崎県農林部農村整備課土地改良班 TEL095-895-2965
ホームページ <http://www.n-nourin.jp/nousonmenu/top.html>
長崎県土地改良事業団体連合会総務課 TEL095-823-3101
ホームページ <http://www.ntr.or.jp/>

主催：長崎県 共催：長崎県土地改良事業団体連合会

※詳しくは募集要項をご覧ください。



主 催：長 崎 県

共 催：長崎県土地改良事業団体連合会

コンテストの目的

中山間、棚田を有する農村地域は高齢化や担い手不足等により、農地や集落の維持・保全が困難な状況となっています。

そのため、地域の非農家や都市住民の方達に、その魅力や重要性を認識して頂くとともに、保全活動等の必要性への理解と参画をうながすことを目的とし、「第2回長崎の農業・農村写真コンテスト」を実施しました。

長崎の農業・農村の様々な表情を写しだし、広く紹介することにより、農業・農村に対する理解がますます深まっていくことを願っています。

応募要領

● 募集テーマ

「水」（ため池、水路、田んぼなど）のある生活文化、伝統行事、農村景観、農作業風景など

● 募集期間

平成21年4月1日（水）～8月15日（土）（当日消印有効）

● 各 賞

長崎県知事賞	1点
水土里ネット長崎会長賞	1点
優 秀 賞	3点
入 選	10点

● 募集規定

- 長崎県内で平成20年7月1日以降に撮影された、未発表の単写真が対象です。
- デジタル作品も応募可能ですが、画像加工した作品は応募できません。
- 作品のサイズは四切サイズ（四切、ワイド四切）及びA4サイズとします。
- 応募者本人が撮影し著作権を有している作品に限ります。
- 同一作品または類似作品が他の写真コンテストへ応募中または応募予定である場合や、他のコンテストで入選した作品の応募はできません。
- 被写体の肖像権などは応募者の責任とします。

審査内容

- 応募総数 189 作品（73 名）
- 審査会開催日 平成 21 年 9 月 3 日（木）

審査員

- | | |
|-----------------------|--------|
| ・前全日本写真連盟長崎支部長 | 小柳 博康 |
| ・長崎県中山間地域等振興対策審査委員会委員 | 脇山 順子 |
| ・鬼木棚田協議会会長 | 岩崎 義信 |
| ・長崎県農林部長 | 濱本 磨毅穂 |
| ・長崎県土地改良事業団体連合会専務理事 | 宗 重孝 |



審査会の様子

お問い合わせ先

- 長崎県農林部農村整備課土地改良班
長崎市江戸町2番13号
TEL：095-895-2965
HP：<http://www.n-nourin.jp/~nousonmenu/top.html>
- 長崎県土地改良事業団体連合会
長崎市大黒町9番17号
TEL：095-823-3101
HP：<http://ntr.or.jp/>

長崎県知事賞

土・水・米

山口 政 勝（長崎市）



撮影場所：松浦市福島町（土谷棚田）

選 評

土を投げたのだろうか。一瞬の水しぶきの状態を見事にシャッターチャンスとして収めている。女性が被っている赤い帽子、左側にある緑のバケツ、背後の水田に斜めに入る光など、作品全体のコントラストも鮮やかである。

土を均して、水を張り、米を作るという一連の農作業の流れが連想でき、「土・水・米」という題名もよくマッチしている。このような淡々とした手作業の繰り返しが、長崎の美しい棚田や田園風景を支えているのだと感じる。

水土里ネット長崎会長賞

ひととき

亀本 義隆（西彼杵郡時津町）



撮影場所：長崎市神浦（大中尾棚田）

選評

農作業を一息ついでの語らいのひととき

中央の男性の黄色い帽子が作業の安全、右側の女性が差し出す手はお釈迦様をイメージさせる。その横で屈託なく笑う女性は福の神だろうか。

背景に広がる水田のお米で作ったおにぎりは、さぞかしおいしいことだろう。

田園風景ならではの幸せや安らぎを感じさせる一枚である。

優 秀 賞

楽しい田植え

森田 正巳（長崎市）



選 評

田植えイベントの様子だと伺える。なんといっても女の子の無邪気な笑顔が良い。その横に立つお母さんの白い服に付いた手形は女の子のものだろうか。泥んこになりながら一緒に笑っている親子の一瞬が写しだされていて素晴らしい。足元の苗の緑からは若々しさが感じられ、後の方でも楽しそうに田植えする子供達が見える。

農を通じた人と人の絆や家族愛、今の時代に失われつつある大切なものがここにはあると感じられる。

撮影場所：長崎市神浦（大中尾棚田）

田植の戦利品

吉岡 英侑（長崎市）



選 評

女の子の自慢気な表情が素敵である。ピンクの作業帽と緑の苗が背景に良く映えている。また田んぼを照らす光の加減も良い。

女の子が手に持つのは苗と赤腹（イモリ）。都会の子供達は、赤腹をこんなに、すんなりと持つことができるだろうか？

普段、目にすることのない戦利品を手には、「田んぼにおいでよ！」と女の子が言っているように感じられる。

撮影場所：長崎市神浦（大中尾棚田）

棚田風景

安居院 徳水（島原市）



選 評

「こんな高い所ですごいな！」と誰にも思わせる写真である。

せり立つ石積みと背後の山のシルエットが、その高さをより一層引き立たせており、このトラクターを、どうやってここまで運んだのだろうか？と感じさせるアングルで撮られている。

運転している男性の表情からも真剣さが伝わってくる。棚田の美しさだけでなく、こういった大変な作業が日本の田園風景を支えていることを教えさせてくれる一枚である。

撮影場所：雲仙市千々石町

入 選



夕暮の棚田 / 渕上 久男(諫早市)

撮影場所：松浦市福島町(土谷棚田)



うるおす / 江口 徳郎(大村市)

撮影場所：諫早市飯盛町



一休み / 中岡 洋蔵(島原市)

撮影場所：島原市有明町



水田に和気藹藹

/ 高田 喜三郎(島原市)

撮影場所：雲仙市南串山町



田植え頃 / 藤原 政明(諫早市)

撮影場所：雲仙市小浜町

入 選



是れでお米が出来るよ
／ 本村 國雄 (佐世保市)

撮影場所：佐世保市世知原町



雨上りの滝
／ 小松 賢二郎 (長崎市)

撮影場所：西海市大瀬戸町 (つがねの滝)



水面に咲く ／ 岩田 千鶴美 (佐世保市)

撮影場所：東彼杵郡東彼杵町



若いモンに負けん
／ 尾崎 勝彦 (長崎市)

撮影場所：雲仙市千々石町



ふるさとの川／大矢 統士 (長崎市)

撮影場所：長崎市神浦



みどり
水土里ネット

みんなで守ろう
豊かな農村環境



第33回 全国土地改良大会(長崎大会) 平成22年10月26日開催

伝えよう 水の音色 土の温もり 里の安らぎ
西端の風にのせて。

みどり 長崎県土地改良事業団体連合会
「水土里ネット長崎」



土地改良会館 〒850-0057 長崎市大黒町9番17号 TEL (095) 823-3101・FAX (095) 823-3102
総務部：総務課・全国土地改良大会準備室・管理指導課・水土保全対策室・技術情報課・水土里情報センター
技術部：技術課・換地課

県央支所：〒854-0071	諫早市永昌東町25-37	TEL (0957) 23-7645・FAX (0957) 27-0025
島原支所：〒855-0036	島原市城内1丁目1185-1	TEL (0957) 62-6424・FAX (0957) 65-0618
県北支所：〒857-0035	佐世保市福田町13-26	TEL (0956) 24-4611・FAX (0956) 26-0235
五島支所：〒853-0032	五島市大荒町441-1	TEL (0959) 72-5007
杵岐・対馬支所：〒811-5133	杵岐市郷ノ浦町本村触509-3	TEL (0920) 47-0408・FAX (0920) 48-1011

ホームページ：http://ntr.or.jp

水土里ネット長崎

検索